

LCIF 一般援助交付金申請方法

LCIF 一般援助交付金とは？

LCIF 一般援助交付金は、ライオンズの地区と複合地区が利用することができるマッチング交付金です。ライオンズが主導する奉仕事業の中でも、大規模な建設や設備を必要とする地域社会における人道上のニーズへの対応に焦点を絞った事業に適用されます。一般援助交付金は、長期的な支援を必要とする対象人数が多い大規模事業に対して、1 万ドルから最大 10 万ドルまでが交付されます。

一般援助交付金事業では、ライオンズの関与とライオンズの存在を示すことが重要な要素となります。ライオンズは、事業の立ち上げおよび事業の開発、調整、資金調達、実施にあたって主導的役割を担います。ライオンズの支援により、事業の影響力とともに地域社会におけるライオンズの存在感を高めることとなります。一般援助交付金は従来のライオンズの資金調達活動の範囲を超えた事業を支援することを目的としています。地域におけるマッチング資金は、ライオンズクラブや地区、複合地区、ライオンズ以外の寄付者などからの提供が考えられます。

一般援助交付金事業の主な要素

一般援助交付金は、特別支援学校や児童養護施設、病院、診療所、介護施設、アイバンク、フードバンク、ホスピス、障害者職業訓練施設、健康診断プログラムをはじめとする多様な事業を支援することができます。地域に応じてニーズは異なるため、一般援助交付金を活用した事業には多くの可能性があります。但し、一般援助交付金事業は以下の要素が必要です。

- 重要な人道的ニーズに対応する
- 規模が大きく、ライオンズ地区/複合地区単独では対応できない取り組みを支援する
- 地域社会に長期的な利益をもたらす
- 地域社会全体に影響し、多くの人々に奉仕する
- ライオンズが事業の開発と実施に関与する
- ライオンズと事業の密接な結びつきが明確にわかる
- 現地のライオンズクラブが資金の大部分を調達する

LCIF 一般援助交付金の対象外の事業・活動

- 自治体や他機関による助成の方が適切な状況
- 既存のプログラムや機関の運営費用や給与
- 借入金返済、準備金確保、費用償還を目的とするもの
- 1 つのクラブが単独実施する事業（2 つ以上のクラブの関与が必要です）
- 景観改善、モニュメントや記念碑設置、公園、プール、運動場、アスレチック場、クラブハウス、地域多目的センター設置などの地域社会の改善
- 個人への支援、1回限りのイベント、後援、奨学金、研究奨学金
- 消耗品、輸送費、研修費、旅費、宿泊費
- 科学研究事業（但し、研究設備およびライオンズが提携する研究センターの建設に関わる申請は提出することができます）
- 理事会の承認前に開始される事業



一般援助交付金事業例：

地区 35-I のライオンズは7万5,000ドルの一般援助交付金を活用し、米国フロリダ州・パルメットの盲導犬訓練施設建設を支援しました。このサウスイースタン盲導犬センター拡張事業により、新たな犬舎と盲導犬診療所も建設されました。現在までに、2,800 組の盲導犬と生徒のペアが誕生しています。



一般援助交付金の申請ステップ

ステップ 1: 開始

申請書記入前に、ライオンズは地元のための事業開発を主導し、パートナーとのコミュニケーションを確立します。これにより、クラブや地区、複合地区レベルでライオンズが事業に関わることができます。地域の状況に合わせて事業を開発します。記入前に、交付金の申請基準をよくお読みください。

申請するライオンズは、申請書の提出に先立ち、事業の資格や申請期限を確認するために LCIF スタッフに相談することが推奨されます。LCIF 複合地区/地区コーディネーターがこのプロセスに関してライオンズを支援することができます。事業がすべての基準を満たすことをライオンズが確認したら、申請書を漏れなく記入し、必要な関連文書を提出します。詳細は交付金申請フォームを参照してください。申請書は、理事会会議の 60 日前までに届いている必要があります。

- 地区レベルの申請には、地区ガバナーの署名と地区キャビネットの承認が必要です。
- 複合地区レベルの申請には、協議会議長の署名と複合地区協議会の承認が必要です。

ステップ 2: 申請書提出と予備審査

交付金申請書と関連情報を記入したら、申請書を LCIF 人道主義プログラム援助金交付課に送付します。申請書のコピーと LCIF とのすべての通信は、ライオンズの記録として保存します。

申請書を受領次第、LCIF は申請書に個別の LCIF 追跡番号を付し、交付金申請プロセス全体でこの番号を申請に適用します。次に、申請資格確認のため、LCIF スタッフによる予備審査が行われます。予備審査では、事業計画案、事業の技術的側面、ライオンズの関与レベル、申請全体の完全性が評価されます。

予備審査後、LCIF スタッフから事業の資格、完全性、質問や懸念を含めた申請に関する詳しいフィードバックが行われます。ライオンズに交付金申請書の修正や追加情報の提供が求められる場合があります。予備審査は、理事会での最終審査に向けたより確実な申請書の作成に役立ちます。申請は理事会によって承認、減額、保留、却下されます。

注: 予備審査で追加情報の提供が頻繁に求められるため、申請期限までに十分な余裕を持って申請書を提出することが推奨されます。不備がある、詳細を明確にするために追加時間が必要である、申請期限後に到着したなどの申請書は次回の理事会会議まで審査保留になることがあります。

ステップ 3: 理事会審査および承認後

交付金基準を満たし適格と判定された交付金申請には、理事会審査が行われます。交付金が承認されると、承認時点で在職の地区ガバナー/協議会議長が交付金管理責任者となり、交付金支出や交付金の会計に責任を負います。交付金規約、会計要件、報告要件の詳細を含む承認通知および交付金契約書が交付金管理責任者、事業委員長および事業パートナーに送付されます。

交付金管理責任者は、事業完了後 3 カ月以内に LCIF に事業の会計報告書を送付する責任があります。ライオンズは一般援助交付金事業を 2 年以内に完了します。報告書の書式は交付金承認時に交付金管理責任者に提供されます。報告書は、LCIF への提出前に地区キャビネット/複合地区協議会が検証し、承認する必要があります。最終報告書を適時に提出することを怠った場合、地区/複合地区が今後の一般援助交付金を申請する際の差し障りになる可能性があります。

一般援助交付金申請予算サンプル

(収入は支出と一致していなければなりません;米ドル表記で記入)

収入		経費	
5 ライオンズクラブ	US\$40,500	建設費	US\$95,000
(調達済および誓約寄付)	10,000	(作業見積書有)	
地区基金	15,700	設備	63,000
(調達済)		(項目別費用見積有)	
地域/企業/寄付	11,800	備品	42,000
(見込)		(項目別費用見積有)	
パートナー組織	22,000		
(調達済)			
LCIF	100,000		
	<u>US\$200,000</u>		<u>US\$200,000</u>

注: 申請書提出時に収入源はすべて調達済、誓約寄付、見込のいずれかに分類する必要があります。クラブ献金は項目別にしてください。ライオンズは地域で資金援助を募ってください。ライオンズは承認日から 6 カ月間に地域でのマッチング資金を確保してください。